

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年11月29日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	南洋土建株式会社
所在地	沖縄県那覇市与儀1-5-2
代表者役職・氏名	代表取締役 玉城 常二
担当者連絡先	電話：098-853-0661
	メール：miki@nanyo-doken.com
ウェブサイトURL	http://www.nanyo-doken.com/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和24年に創業した総合建設業者であり、土木・建築業を中心として、流動化処理土事業及び土壌リサイクル事業、宅地建物取引業などの事業を行っております。 土木工事としては、沖縄県内の道路や橋梁、河川、港湾(海上土木工事、浚渫・埋立工事)の工事請負事業を実施しております。</p>
---

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	工事に使用する機械の稼働や作業員及び職員の通勤車両の走行に伴い排出されたCO2の削減する。	・ 社有車のハイブリット車の積極的な導入を検討 ・ カーボンオフセットの実施
□環境 ✓社会 ✓経済	男女問わず働きやすい会社を目指す。	・ 残業時間の削減 ・ 育休の促進
□環境 ✓社会 ✓経済	ICT活用による生産性向上などの新技術対して積極的に取組む	・ DXなど新しい技術を取り入れる

(次項へ続く)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントの相談窓口を設置している				5.1 5.2 5.5				8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理システムなどを活用して残業や出勤情報を可視化している								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	フルハーネスの講習や現場のパトロールなどを実施し安全管理に努めている			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	働きやすい会社を目指し取り組み、ワークライフバランス認定企業に認定された			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	新入社員研修や資格取得支援制度を設けており会社が受講料を負担している			4	5.5				8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5				8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	うちなー健康経営を宣言			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	沖縄県リサイクル資材評価認定制度(ゆいくる材)にて「残渣式流動化処理土 なんよう琉土」を取得										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	残渣式流動化処理土 なんよう琉土の利用による、エネルギー消費量及び地球温暖化物質の削減を推進							7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	低騒音・低排出ガス対策型の建設機械を使用							7.2 7.3					12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9		6.3						11.6	12.4					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6										15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	建設機械を対象としたカーボンオフセットを実施し沖縄県サンゴ礁保全推進協議会へ寄付を実施					6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	品質向上のためにISO 9001認定取得と継続的改善			3.9		6	7					12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	環境マネジメントシステムISO 14001の取得運用											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	カーボンニュートラルを実現したバイオマス発電所(FIT認定)で作られた電気を使用							7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	お客様の感動・満足を追求するための技術力向上の徹底			3.9									12.4					
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している													9					
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4						9	11	12		14	15	17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	地元中学校の部活動へ協賛及び支援の実施 清掃活動の実施による地域コミュニティとの連携				4							11			14	15	17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している										8	9		11	12	13			



(様式第4号)

令和 6年 2月 7日

## SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 沖縄県那覇市与儀 1-5-2

名称： 南洋土建株式会社

代表者： 玉城 常二

登録年月日： 令和 4年 12月 23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	工事に使用する機械の稼働や作業員及び職員の通勤車両の走行に伴い排出されたCO2の削減する。	・ 社有車のハイブリット車の積極的な導入を検討 ・ カーボンオフセットの実施	・ 自動車(職員及び作業員の通勤車両)及び電気(現場事務所)の使用に伴い排出されるCO2の削減
□環境 ✓社会 ✓経済	男女問わず働きやすい会社を目指す。	・ 残業時間の削減 ・ 育休の促進	・ 従業員へ社内メールなどで残業時間の削減、育児休業取得促進を呼びかけ実施
□環境 ✓社会 ✓経済	ICT活用による生産性向上などの新技術に対して積極的に取組む	・ DXなど新しい技術を取り入れる	・ レーザースキャナーやVR、Googleなど新技術を導入

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 沖縄県那覇市与儀1丁目5番2号

名称： 南洋土建株式会社

代表者： 玉城 常二

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	工事に使用する機械の稼働や作業員及び職員の通勤車両の走行に伴い排出されるCO2を削減する。	・ 社有車のハイブリット車の積極的な導入を検討 ・ カーボンオフセットの実施	・ 社内の蛍光灯をLED証明に交換したことで省エネにつながりました。 ・ カーボンオフセットの実施によりCO2の排出削減やサンゴ礁保全など地球温暖化対策に取り組んでいます。
□環境 ✓社会 ✓経済	男女問わず働きやすい会社を目指す。	・ 残業時間の削減 ・ 育休の促進	・ 子育てサポート企業として、厚生労働大臣の認定「くるみん」認定を取得しました。 ・ 働きやすい職場環境整備のため、社宅制度を創設しました。
□環境 ✓社会 ✓経済	ICT活用による生産性向上などの新技術に対して積極的に取り組む。	・ DXなど新しい技術を取り入れる	・ BIM対応でGLOBE Architect、constructionの導入で3次元設計、施工体制の構築、ANDPAD導入で生産性向上、新積算ソフトヘリオス導入で積算向上を図っている。 ・ CIMでは、e-YACHO及びipad導入、さらにTrend Point導入で技術力向上に繋がった。

## SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 那覇市与儀 1丁目 5-2

名称： 南洋土建株式会社

代表者： 代表取締役 玉城 常二

登録年月日： 令和 5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	工事に使用する機械の稼働や作業員及び職員の通勤車両の走行に伴い排出される CO2 を削減する。	・ 社有車のハイブリット車の積極的な導入を検討 ・ カーボンオフセットの実施	・ ICT の高度化により施工プロセスの効率化を図ることができエネルギーの削減に繋がった。一部の現場事務所にて太陽光パネルを設置し、エネルギーの内製化を図ることにより電力の削減の実施
□環境 ✓社会 ✓経済	男女問わず働きやすい会社を目指す。	・ 残業時間の削減 ・ 育休の促進	・ ICT を導入活用することにより、作業時間の効率化、移動時間の短縮を図ることができ残業時間削減することができた。 ・ 社内周知、個別周知で育児休暇取得を進める取り組みの実施
□環境 ✓社会 ✓経済	ICT 活用による生産性向上などの新技術に対して積極的に取り組む。	・ DX など新しい技術を取り入れる	・ 積極的に ICT 活用による情報収集、現場利用システムの導入を行い技術力、生産性の向上。 ・ オンラインセミナー、Webセミナーを活用し従業員の知識力の向上